

旭丘小学校では、読書の質の向上を目指して、「この本読もう！あさひっ子」の取り組みを行っています。学年にふさわしい本を設定し、1年間で学年目標冊数を読めるよう、全校で取り組んでいます。各学年のあさひっ子の本は、国語教科書に掲載されている本を中心に、総合学習のテーマなどからも選定し、物語、詩、科学読み物、ノンフィクションなど、幅広いジャンルの本に触れられるようにしています。

目標の冊数を達成した児童は、年度末まで使える「プラス1さつかしだしカード」がもらえます。さらに、学年の本を全部（5・6年生は50冊）読むと、学期末に校長先生から表彰状をもらえます。

この取り組みは今年で6年目となります。年数を重ねるにつれて児童の意識も高まり、目標冊数達成者が増えてきています。昨年度は全校で75%の児童が目標冊数を達成することができました。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
目標冊数	40冊	40冊	30冊	30冊	20冊	20冊
「あさひっ子」リスト掲載冊数	100冊	80冊	75冊	75冊	70冊	70冊

次は何を読もうか、と本を探す子どもたち



<図書館 DE 朝読書>

ただ「あさひっ子の本を読もう」と呼びかけるだけでなく、確実に読むための取り組みとして、2年前から「図書館 DE 朝読書」を行っています。

週2回の朝読書の時間を利用し、クラスごとに図書館で朝読書をするのですが、この時間は必ずあさひっ子の本を読み、借りていくというルールになっています。また、普段の貸出冊数は2冊までですが、このときだけ3冊まで借りられます（プラス1さつかしだしカードを使った場合は4冊まで）。

なかなか図書館へ足の向かない児童にとっては、本を借りるまたとない機会でもあります。こうした取り組みも、目標冊数達成者の増加につながっているのではないかと思います。

「あさひっ子の本」コーナー



「あさひっ子」リストは…



図書館の掲示板、教室に掲示し、いつでも意識できるように！



読書ファイルに綴り、読んだらチェック！



高学年の先生から
このような声が♪
「図書館へ行く時間の確保が難しいため、こうした時間が設定されているのはありがたい」